

LA VIDA EN MÉXICO~

～タスコへの小旅行とメキシコシティの魅力～

TAKU MINAGAWA Vol.3

メキシコシティの断水とタスコへ旅行

11月初旬、メキシコシティでは市全体が数日間の大規模断水に入り、水道が使えない状況となりました。30年に一度と言う水道管の大規模な改修で、期間中はトイレ・シャワーなどの水が一切使えなくなり、事前に自宅に水を蓄える必要がありました。断水の影響で私が通う学校も数日間休講となったので、メキシコシティ近郊の街、タスコへの小旅行をして来ました。タスコはメキシコシティからバスで3時間ほどで行ける、山間に位置する街です。銀の採掘で栄えた場所で、今でも多くの銀製品が生産されています。



〔タスコの全景〕

タスコは坂の街で、小回りの効くフォルクスワーゲンのビートルが市民のタクシーとして大活躍しています。



〔(上)ビートルタクシー〕



〔(右)中央にある教会〕

タスコへ訪れた時は死者の日のイベントの真っ最中で、昼夜人々で賑わっていました。

タスコはメキシコシティから気軽に行ける立地であり、また、メキシコシティとは異なる魅力を持つ街なのでメキシコを訪れる人には是非お勧めしたい場所です。

メキシコシティの魅力:映画館の街

メキシコシティには一般的な映画館やシネテカと呼ばれるミニシアターがたくさんあります。料金が非常に安く、一般でも50～80ペソ(日本円で300～500円程度)、学生であればその半額程度で映画を観る事ができます。中でも私が良く訪れるのがシネテカで、週によってテーマごとの作品が上映されています。建築的にもモダンで美しく、街に開かれている人々の憩いのスペースです。時間があればふと訪れたい場所です。



〔シネテカ〕



〔映画ポスター〕

LA VIDA EN MÉXICO~

～タスコへの小旅行とメキシコシティの魅力～

TAKU MINAGAWA Vol.3

□メキシコシティの魅力:美術館の宝庫

メキシコシティには多くの博物館・美術館があります。国立人類博物館やフリーダ・カロ美術館は特に有名ですが、その他にもたくさんの美術館があります。特に私が好きなのが中心市街地にあるソウマヤ美術館です。建築的にも非常に面白いのですが、展示数も多く、かつ無料で入れるのが大きな特徴です。



〔ソウマヤ美術館の外と中〕

また私が通う大学、UNAMのキャンパスは広大なのですが、その中にあるのが現代アート美術館です。企画展や現代アート作品が数多く展示され、こちらも学生は無料で訪れることができます。



〔現代アート美術館〕



〔古城を利用したチャプルテペック美術館〕

□メキシコの日本食ブーム

メキシコ料理はどれも美味しいのですが、やはりこちらに来て3ヶ月も経つと日本食が恋しくなるものです。現在、メキシコ(特にメキシコシティ)ではブームと言えるほど日本食レストランがあり、そのクオリティはまさに日本の味そのものです。メキシコでは寿司も人気の食べ物ですが、こちらでは“寿司ロール”として、アボカドやチーズを取り入れた、言わばメキシカナイズされた寿司が人気となっています。

□次回に向けて

12月は学校が休みとなるので、長期休暇となります。めったに無い長期休暇なので、これまで行けていなかったメキシコの他の街、またクリスマスの様子をレポートする予定です。